



2015年1月5日

BS12ch TwellIV

ワールド・ハイビジョン・チャンネル株式会社 社長 森内譲による全役職員向け「2015年新年メッセージ」を下記の通りお知らせ致します。

記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新3カ年計画の初年度として、これまで以上に「編成強化」、「認知度向上」、「収益力強化」に注力した1年でした。

「BS12 アベニュー (20:00~22:00)」の編成強化の一環として投入した新番組『早川光の最高に旨い寿司』や『ヨーロッパの車窓だけ2』などが、その企画力や独創性の面から、新聞記事やWEBニュースなどでも広く取り上げられ、視聴者からの評価もいただきました。

放送外の新たな取組みとして、『岡崎・鈴木のマーケット・アナライズ』VOD配信、『大槻ケンヂの日本のほほん化計画』のスピノフライブのほか、「企業向け映像制作事業」、「海外事業」の取組みも開始、事業拡大に向けての足掛かりを築くことが出来ました。放送の高度化においては、『鈴鹿8時間耐久レース』の4K映像を制作、次世代放送推進フォーラム(NexTV-F)が主催する「Channel 4K」で放送を行いました。

年間を通じ放送事故もなく、業績も堅調に推移しました。皆さんの多大なる尽力に改めて感謝します。

2015年のBS放送市場は、成長が持続すると思いますが、一方でメディア、コンテンツ、デバイスに対する視聴者の嗜好は、ますます多様化してゆくと予想されます。さらに、機械式接触率調査が広く利用されるようになれば、BSメディアに対するクライアントの選別はより明確になります。こうした環境において当社がクライアントと視聴者双方の支持を得て成長するためには、一層の編成強化が重要です。

今年1月~3月の具体的な編成強化策として、1月からは渥美清さん主演の名作ドラマ『泣いてたまるか』HDリマスター版を放送します。これはBS初の放送となります。さらに、

日本の魅力を外国人目線で紹介する『サヘル・ローズのイチオシ NIPPON』をスタートさせます。初めての冠番組となるサヘルさんが日本各地からイチオシを紹介するユニークな情報番組です。

落語家・桂雀々の全国放送初のレギュラーバラエティ『桂雀々の大判小判がじゃくじゃく〜BS12 お宝斬〜』では、観客を前にしたトークショー形式に番組内容をリニューアルし、更なるパワーアップを図ります。更に、当社の地元原宿の文化を10代の視聴者に発信する特番『原宿プラネット』を2月に放送します。この番組では、VODやニュースアプリとの連携など、これまでにないクロスメディア展開を行い、新たな視聴者層の発掘を目指します。

当社のバリューは、「自由な発想で、常に新しい番組のあり方とビジネスモデルに挑戦する」ことにあります。開局8年目に入りましたが、まだまだ拡充すべきリソース、克服すべき課題はありますが、独立系BS局としての独自性を発揮し、全員一丸となってチャレンジしてゆきましょう。

最後に、皆様とご家族にとって、今年一年が実り多い年となることを祈念して、私の年頭の挨拶とします。

以上